



【目次】

- 1 えひめ自助・共助推進大会を開催しました！
- 2 減災キャンペーンを実施しました！
- 3 シェイクアウトえひめに32万6千人！
- 4 県の防災アプリ、メール、SNSで防災情報をいち早くゲット！
- 5 県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

## 【1】えひめ自助・共助推進大会を開催しました！

県では、県民の防災に関する関心と理解を深め、自助・共助の一層の促進を図るため、えひめ防災週間（12月17日～23日）中の12月19日（水）に**えひめ自助・共助推進大会**を開催しました。

県内の自主防災組織関係者や防災士など約900人が参加した大会の内容を報告します！

### ○えひめ自助・共助推進大会について

【日時】平成30年12月19日（水）

13:00～16:30

※体験・展示ブース 12:00～17:00

【会場】ひめぎんホール

（サブホール、県民プラザ、県民広場）



同大会では、平成30年7月豪雨災害を踏まえ、災害から自分や家族、地域を守るために、自分の安全は自分で守る「自助」と、地域において互いに助け合う

「共助」の果たす役割の大切さについて改めて考えてもらう機会として、NPO法人環境・防災総合政策研究機構の松尾 一郎（まつお いちろう）さんによる「水害多発時代！タイムライン防災で命を守る!!～平成30年7月豪雨災害を踏まえて～」と題した記念講演や、被災地の自治会長や消防団員等による「平成30年7月豪雨災害における“自助・共助”」と題したパネルディスカッションを行いました。

また、会場となった松山市のひめぎんホール内県民プラザでは企業や団体による**防災展示ブース**を開設し、屋外の県民広場では地震体験車や災害対策用車両を展示した**体験ブース**も設置しました。

## ▼第1部：記念講演

【演題】水害多発時代！「タイムライン防災」で命を守る！！

～平成30年7月豪雨災害を踏まえて～

第1部の記念講演では、環境防災総合政策研究機構環境・防災研究所副所長であり、東京大学大学院情報学環総合防災情報研究センター客員教授の松尾一郎さんから、7月豪雨災害の被災状況や、住民の防災意識や行動についてお話をしていただき、地域におけるコミュニティやタイムライン（事前防災行動計画）策定の重要性についてお話をしていただきました。



講演する松尾一郎さん



## ▼第2部：活動事例発表

【テーマ】平成30年7月豪雨災害における「自助・共助」

～これからのコミュニティ防災を考える～

第2部では、7月豪雨災害の被災者の方々などに、事前の取組や災害時の行動について発表していただき、今回の災害の教訓や今後の改善点を話し合いました。

**大洲市三善地区自治会長の窪田亀一さん**は、地域の特性を踏まえた地区防災計画を作成し、避難行動等を記載した避難カードを地区住民に配布するなど、日頃から行っていた防災の取組が、7月豪雨で災害が発生したにもかかわらず被害者を一人も出さなかったことの発表がありました。今後も日頃から地区での意識啓発が必要だとお話しをしていただきました。

**西予市の医療法人竹林院事務長の和氣利雄さん**は、要配慮者利用施設の準管理者として、日頃から行っている防災訓練の成果により、施設が2メートル浸水したものの施設利用者を事前に避難させ、被害者を一人も出さなかったことの発表がありました。また、地域の「お祭り」等を活用して世代を超えたコミュニティづくりの重要性もお話しをしていただきました。

**西予市消防団野村分団第二部部長の二宮淳一さん**は、自らも水に浸かりながらも戸別訪問による避難の声掛けを行い、多くの住民の命が守られたお話をしていただきました。

**百合田彩さん**は、**報道記者**として、伝えたことと伝わったことは違うとの認識のもと、災害等の緊急ニュースを入れるタイミングの見直しや、ニュースでどのような表現をすれば避難行動につながるかを検討する必要があるとのお話しをしていただきました。



〈アドバイザー〉

松尾一郎さん

〈コーディネータ〉

松岡宏忠さん(南海放送報道制作局報道部キャスター)

〈パネリスト〉

窪田亀一さん(大洲市三善地区自治会長)

和氣利雄さん(医療法人竹林院事務長)

二宮淳一さん(西予市消防団野村分団第二部部長)

百合田彩さん(南海放送報道制作局報道部記者)

▼多くの方が参観した防災展示ブース



▼屋外には災害対策用車両・地震体験車を設置



▼大会の中ではシェイクアウト訓練も実施しました！



## 【2】減災キャンペーンを実施しました！

南海トラフ地震などの大規模災害による被害の軽減には、自らの安全は自ら守る「自助」の取り組みが大切です。各地域のショッピングモールなどで実施される減災キャンペーンでは、県や市町、企業、各種団体等と連携し、住宅の耐震化や家具の転倒防止などの防災対策のほか、災害により自分たちの地域がどのような被害を受けるかなど、自助の取り組みに役立つ様々な情報を提供しています。ここでは、今年度に各地域で実施されたキャンペーンについて報告します。

### 南 予

【日時】平成30年11月3日（土）

【場所】フジグラン北宇和島

【実施内容】

「シェイクアウトえひめ」実施のお知らせ、地震体験車の体験試乗（宇和島市危機管理課）等



### 中 予

【日時】平成30年10月8日（月）

【場所】エミフル MASAKI

【実施内容】土砂災害模型の展示・実演

地震体験版 DVD の上映

防災関係情報リーフレットの配布 等



### 【3】シェイクアウトえひめに32万6千人！

地震発生時の安全確保行動の確認や防災意識の向上を図るため、県民総ぐるみの地震防災訓練として、平成30年12月17日(月)11時から、県下一斉に実施した「シェイクアウトえひめ」は、昨年度を2,586人上回る**326,594人(2,311団体(者))**に参加してもらいました。ありがとうございました。

当日は、県でも、関係団体を含めて約1万人が参加し、各庁舎等において1分間程度、机の下に隠れる等の安全確保行動をとるとともに、より実践的な訓練とするためのプラスワン訓練として、防災メールを利用した職員の安否確認操作訓練を実施したほか、松山市立日浦中学校で防災教室を実施し、講演後は生徒の皆さんに、地震体験車で震度7の揺れを体験してもらいました。

また、市町においても、全ての市町が訓練に参加し、HPや広報紙への掲載等を通じて訓練への参加を呼び掛けたほか、**11市町では防災行政無線や戸別受信機等により、住民に訓練開始の放送**を行うなど、県と市町が連携して、文字通り県民総ぐるみで訓練を実施しました。



日浦中学校での起震車体験

### 【4】県の防災アプリ、メール、SNSで防災情報をいち早くゲット！

県内に対する防災情報をお手持ちの携帯電話やスマートフォン向けに提供しています。**どなたでもご利用いただけます**のでぜひご活用ください。

#### ▼御提供する防災情報

地震・津波情報、気象注警報、土砂災害警戒情報、国民保護情報、市町からの避難勧告・指示情報や避難所開設情報など



防災情報や避難ルートを多言語で、地図で視覚的に表示できる、県公式スマートフォンアプリです。

#### ▼利用の始め方 アプリストアからダウンロードしてインストール

Android版



iOS版



または、「ひめシェルター」で検索

詳しくは、詳細ページ (<http://www.pref.ehime.jp/bosai/hime-shelter.html>) へ。

### ▼地図で情報を表示できます

現在地周辺の施設やハザードマップ、市町の避難場所、避難所(開設したものを明示)、施設への参考ルート表示 など



お手持ちの携帯電話やパソコンに電子メールで配信する、登録制メールサービスです。スマートフォンをお持ちでない方でもご利用いただけます。

### ▼利用の始め方

空メール ([bousai.ehime-pref@ehime-pref.ktaiwork.jp](mailto:bousai.ehime-pref@ehime-pref.ktaiwork.jp)) を送信し、自動返信されるメールから御登録ください。

(注意) 自動返信メールが届かない場合は、ドメイン名

「bousaimail.jp」からの URL 付きメールが受信できるよう、携帯電話の受信設定を確認・変更し、再度空メールを送信してください。

詳しくは、詳細ページ (<http://www.pref.ehime.jp/bosai/bosaimail.html>) へ。



空メール送信先  
アドレスのQRコード

### 愛媛県防災SNSを開設しています！

県内の気象警報・注意報や土砂災害警戒情報などの災害情報の他、防災啓発情報などを配信しています。



Twitter @EhimeBousai <http://twitter.com/EhimeBousai>



Facebook 愛媛県防災 <https://www.facebook.com/EhimeBousai>

### ▼注意事項

いずれも無料でご利用頂けますが、通信に要する費用(パケット料)は、ご利用される方の負担となります。

### ▼お問合せ

愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課 防災情報係

TEL 089-912-2318

FAX 089-941-2160

Mail [bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp](mailto:bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp)

## [5] 県からのお願い・えひめ防災ニュースレターのお問い合わせ先

県では、みなさんの地域での防災に関する取組みを紹介し、自主防災組織の活性化を図りたいと考えています。

あなたの地域での防災の取組みなどについて、教えてください。

### ▼募集内容

- あなたの地域でのユニークな防災活動に関すること（人・防災訓練・自主防災組織など）
  - 自主防災組織の取組事例
  - こんな事で困っている、苦勞している点または質問 など
- ※掲載資料、写真データの提供もお願いします。

### ▼お問い合わせ、情報提供および本ニュースレターについてのご意見は、下記までお願いします。

愛媛県 県民環境部 防災局 防災危機管理課 南海トラフ対策グループ

TEL 089-912-2325

Mail [bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp](mailto:bousaikikikanri@pref.ehime.lg.jp)

### ▼愛媛県HPでの防災情報はこちら

えひめの防災・危機管理ホームページ↓

<http://www.pref.ehime.jp/bosai/index.html>

みきゃんも皆からの情報を待っとるけん！！

